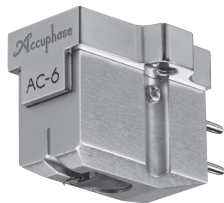


Accuphase

Moving Coil Phono Cartridge

AC-6

取扱説明書



ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、お客様カードと引きかえにお届けいたします「品質保証書」と一緒に大切に保存してください。

このたびはアキュフェーズ製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

最高峰のオーディオ・コンポーネントを目指して完成されたアキュフェーズ製品は、個々のパーツの選択から製造工程、最終の出荷にいたるまで厳重なチェックを行い、その過程と結果の個々の履歴は、製品全体の品質保証に活かされています。このような品質管理から生まれた本機は、必ずやご満足いただけるものと思います。
末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

付属品をご確認ください

- 取扱説明書(本書)
- スタイラス・クリーニング・ブラシ(特殊加工ナイロンブラシ)
- スタイラス・プロテクター
- シェル取付ねじ：非磁性体チタン・スクリュウ
M2.6 ×8mm2個
(シェルの厚みが4mm以下に対応)
M2.6 ×10mm 2個
(シェルの厚みが4~6mmに対応)
- 工具：プラスドライバー
- お客様カード
- 目隠しシール

はじめに

デジタル音源が台頭する中で、近年レコード再生を楽しまれるオーディオ愛好家が増えています。

これは単に昔を懐かしむだけの傾向ではなく、当時とは比較にならないほどアンプの性能が向上したことや、品質の良い高音質レコードのリリースがきっかけになっているためと思われます。

アキュフェーズでは、これまでレコード再生に積極的に取り組み、単体型・ユニット型・ボード型のフォノ・イコライザーアンプをラインナップ、全てのユーザーがレコード再生を楽しめる環境を整えて参りました。

カートリッジの分野においても1979年に第一号機AC-1を発売、その後もAC-2、AC-3、AC-5を開発し高い評価を獲得しています。AC-6はこれまで培ったノウハウを集大成し、厳選した素材を職人による手作業で一つ一つ丁寧に組み上げた最新のMCカートリッジです。趣のある味わい深い音楽を心ゆくまでお楽しみください。

特徴

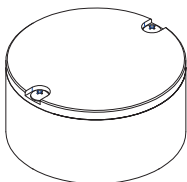
- 筐体はチタン削り出し素材に、イオンプレーティングによる表面処理を施したベース部と、アルミ削り出し素材のボディ部で構成。
- 針先にセミ・ラインコンタクト(3 μ m×30 μ m)を搭載。
- カンチレバーは伝播速度の速い無垢のポロンを採用。
- 強力なネオジウム・マグネットを搭載。
- コイルにOFC線材を採用。

カートリッジの取り出し方

- 1** 蓋を取り外すために付属のドライバーをご用意ください。

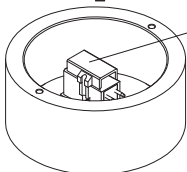
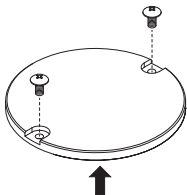


プラスドライバー



蓋を付けたケース

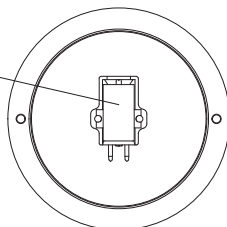
- 2** 必ず付属のドライバーを使い、2本のねじを緩めてケースの蓋を取り外します。



蓋を外したケース

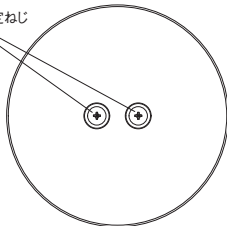
スタイラス・プロテクター

スタイラス・プロテクター



ケース表面

カートリッジ固定ねじ



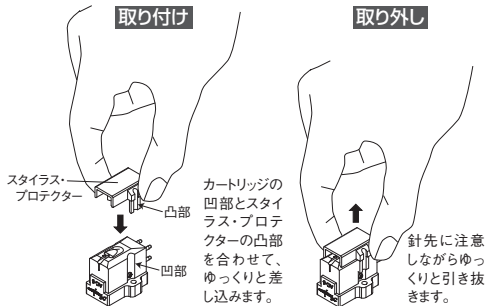
ケース裏面

- 3** AC-6にスタイラス・プロテクターが取り付けられていることを確認します。

- 4** 必ず付属のドライバーを使い、ケース裏面から2本のカートリッジ固定ねじを緩めて、スタイラス・プロテクターが付いている状態のままカートリッジを取り外します。
(カートリッジ固定ねじはシェルの取り付けには使用できません。)

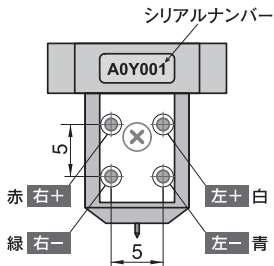
※ 取り外したねじは大切に保管してください。

スタイラス・プロテクターの脱着方法



端子配置図

背面



* 標準的なリード線の色を参考に示します。
端子にも色の表示があります。

注意

- 過大な力を与えると破損する恐れがあります。落下、レコード面との異常な接触など不注意な取り扱いに、十分ご注意ください。
- 出力端子をテスターなどで抵抗値測定や導通チェックを行いますと、テスターから直流電流がカートリッジのコイルに流れ、磁気回路に悪影響(異常な磁化)が残留し性能・音質が損なわれることがあります。十分ご注意ください。
- カートリッジをシェルに取り付ける場合、カートリッジには強力なマグネットが装着されていますから、ドライバーが誤ってスタイラス、カンチレバーに当たるなどして破損することがあります。必ず付属のスタイラス・プロテクターを装着の上十分注意して取り付けてください。
- カートリッジの取り付けには必ず付属のドライバーを使用し、ねじの締め付け強度には十分ご注意ください。
- 特に輸送時や移動時などカートリッジをご使用にならない時には、付属のスタイラス・プロテクターを装着して、カンチレバー、スタイラスを保護することをお勧めします。プロテクターは左の図のように指で挟んで簡単に脱着することができます。

取扱方法

ヘッドシェルへの取り付け

AC-6は、アームに付属(または市販)のヘッドシェルに取り付けて使用します。シェル取付ねじ及びドライバーはAC-6に付属のものをご使用ください。なお、ヘッドシェルへの取り付けは、カートリッジの針先を保護するためにスタイラス・プロテクターを付けた状態で行ってください。(2ページ▲注意参照)

* スタイラス・プロテクターの取り付け、取り外しは2ページを参照

シェル取付ねじ
非磁性体チタン・スクリュー



M2.6 × 8mm



M2.6 × 10mm

リード線の取り付け

ヘッドシェル(トーンアーム)との接続には必ずチップのついたリード線で行ってください。端子に直接ハンダ付けは行わないでください。熱で内部が断線するなどの恐れがあります。

リード線の取り付けは2ページの端子配置図を参考にしてください。

針圧

針圧はアーム自体の性能に左右されますが、適正値は2.0gです。1.9gから2.2gの間でご使用ください。針圧調整のときは必ずスタイラス・プロテクターを外して針先が破損しないように注意して行ってください。

周囲温度

カートリッジは常温で所定の性能を発揮するようになっています。特に低温時にはダンパーが硬化しトレース能力が低下しますので、常温に馴染ませてからご使用ください。

針先の掃除

針先にゴミが付着しますと極端に音質が悪化します。時々付属のブラシで掃除してください。必ずカンチレバーの根元から先端に向かって軽く払います。

スタイラス・クリーニング・ブラシ



アンプへの接続

フォノ・イコライザーアンプ(RIAA特性が一般的)をご使用ください。また、MCカートリッジの出力電圧はMMタイプに比べて小さくなります。MCカートリッジに適した十分ゲインの高いイコライザーアンプもしくはイコライザーアンプとの間に昇圧トランス又はMCヘッドアンプなどをご使用ください。イコライザーアンプの出力は通常のライン入力を持つ、プリアンプやプリメインアンプに接続します。

負荷インピーダンス

カートリッジの負荷インピーダンスが低すぎると電磁制動が強まり音の抜けが悪くなったり音量が小さくなります。昇圧トランスの場合は特に制限はありませんが、MCヘッドアンプなどの半導体増幅器の場合は100Ω以上をお薦めします。

負荷容量

MCカートリッジは出力インピーダンスが低いため負荷容量の影響をほとんど受けません。入力容量可変式のイコライザーアンプを使用する場合は、コンデンサーによる音の色づけにご留意ください。

技術解説

ハウジング(筐体)：カートリッジのベース部は高硬質チタン削り出し素材を採用、表面には金イオン・プレーティングによる硬化処理を施しました。

このベース部は磁気回路と振動系を強固にホールドしベースの内部損失を極限まで抑制します。

チタンは加工が非常に難しい金属ですが、硬度が非常に高く軽量で耐食性に優れているためAC-6に最適と判断し採用しました。

ボディ部はアルミ削り出し素材を採用、エレガントな金色アルマイト処理によりターンテーブルを格調高く演出します。

カンチレバー：カンチレバーはスタイラスが音溝をトレースすることで生じる機械的な振動エネルギーを発電コイルまで伝達する役割を担います。

この時カンチレバーはロスを生じることなく正確に振動エネルギーを伝達しなければならないため、剛性が高く伝播速度が速い素材が適しています。

AC-6ではφ0.3mm 無垢ボロンを採用しました。

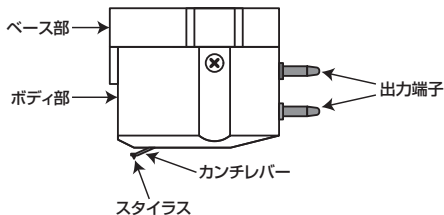
ボロンはベリリウム(12,870m/s)より速く、ダイヤモンド(18,350m/s)に近い16,200m/sの伝播速度を持つカンチレバーに理想的な素材です。

スタイラス：スタイラスチップにセミラインコンタクト型(3 μ m×30 μ m)を採用しました。セミラインコンタクト型は振幅方向の微細な音溝に対し正確な追従を実現すると同時に、ライン(縦)方向の接触面積が大きくピンチ効果によるトラッキング歪の軽減に優れています。

マグネット：磁気回路のマグネットにはネオジウムN50を採用しました。

ネオジウムはレアアース磁石の一つで現在最も強力な永久磁石です。

アルニコに比べ9倍の強力なエネルギー積を持ち機械的強度が優れています。



AC-6の構造

品質保証について

- 品質保証書は本体付属の『お客様カード(保証書発行はがき)』の登録でお送りいたしますので、「お客様カード」を**当社品質保証部に必ずご返送ください。**
- 「お客様カード」の「お客様情報欄」には付属の「目隠しシール」を貼ってご返送ください。
- アクュフェーズ・カートリッジは正常な使用状態において故障した場合は、ご購入日より「1年間の」無償修理を致します。
- 『品質保証書』の無い場合は、**全て有償修理となります**ので、「お客様カード」は必ずご返送ください。
- 『お客様カード』をご返送いただく時、ご購入日等を記入して頂きますが、下記の場合には「品質保証書」の発行ができないことがあります。
*ご記入頂いた購入日と弊社からの製品出荷日とが大きく異なる場合。
*「お客様カード」が返送されないまま、転売(インターネット等)された場合。
*長期間「お客様カード」の返送がない場合。
- 保証内修理をご希望の場合、弊社の判断で製品交換で行わせて頂く場合もございます。
- 次の場合は保証期間内でも有償修理、または針交換扱いとなりますのであらかじめご了承ください。
 1. 天災等、不可抗力による故障・破損
 2. 取り扱いの不備による故障・破損
 3. 針先などの消耗する部分の劣化
 4. 不当な修理や改造による故障
 5. 業務用途の特殊な条件での使用
 6. 本機以外の機器が原因となって生じた故障
- 故障修理の場合は、お買い上げの弊社製品取扱店、あるいは弊社品質保証部へご連絡ください。
その際は品質保証書の提示をお願いします。

- 故障修理で製品をお取扱店にお渡しする場合や、あるいは弊社へ直接お送りくださる場合、事故が無いように十分ご注意ください。
(この保証内容は日本国内のみに適用されます)

The Accuphase warranty is valid only in Japan.

(この保証内容は法律、社会的状況により予告なく変更される場合がありますのでご了承ください)

針先交換について

AC-6は、振動系が固定されていますので針先のみを交換することができません。
針先が摩耗した場合は、「針交換価格」にて新品と交換いたします。
ただし針交換価格のご提供は、AC-6本体及び品質保証書のご提示が必ず必要となります。保証登録が行われている場合、当社での確認が可能となります。
針交換はお求めの弊社取扱店にお申し込みください。お申し込みにあたって、お送り頂く場合は輸送時の故障・破損がおきかないよう十分に注意してください。

お問い合わせは

- ご質問、ご相談、当社製品取扱店のご案内などは、下記の当社品質保証部へお願いします。

アクュフェーズ株式会社 品質保証部
〒225-8508 横浜市青葉区新石川2-14-10
TEL 045(901)2771(代表)
FAX 045(901)8995

- 修理のご相談は、お買い求めの当社製品取扱店へお願いします。
- 当社のホームページ上でも修理の問い合わせが可能です。
<https://www.accuphase.co.jp/>

仕様

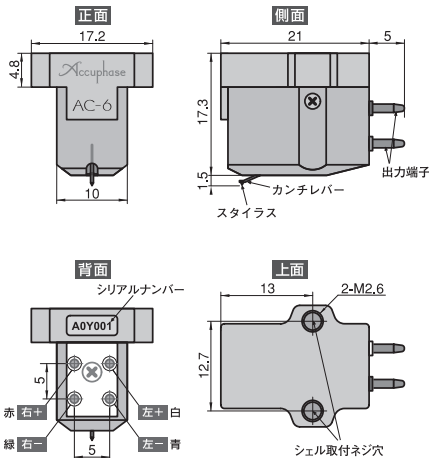
形式	: MCカートリッジ
再生周波数範囲	: 10Hz~50kHz
出力電圧	: 0.4mV(1kHz)
内部インピーダンス	: 1.8Ω(DCR)
適正針圧	: 1.9~2.2g(2.0g中心)
チャンネル・バランス	: 0.5dB以内(1kHz)
クロストーク	: 30dB以上(1kHz)
ダイナミック・コンプライアンス	: 8×10^{-6} cm/dyne at 100Hz (CBS STR100)

推奨負荷抵抗

増幅器の場合	: 100Ω以上
昇圧トランスの場合	: 制限なし

針先	: セミ・ラインコンタクト(3μm×30μm)
カンチレバー	: φ0.3mm 無垢ポロン
コア材	: 特殊磁性材料
マグネット	: ネオジウムN50
コイル	: φ50μm OFC
ターミナルピン	: 光輝ロジウムメッキ仕上げ
質量	: 13.5g

外形寸法・主要な名称



ステレオ・フォノ・アンプ C-37のご案内 (別売) 希望小売価格 550,000円 (税別)

アナログ・ディスクをハイクオリティーな音に仕上げるには、トーンアームやカートリッジなど高度な使いこなしはもちろん、良質なフォノイコライザー・アンプが重要になります。C-37は、選び抜いた素材と最新回路による、MCヘッドアンプとイコライザーアンプによる左右独立構成とし、MCとMMカートリッジに応じて最適な回路方式になるように設計されています。重要な初段の回路には、それぞれ目的に応じた最良の素子を採用して徹底した低雑音化を図り、ひずみ率、高域特性、リニアリティなど諸特性に優れた増幅器として理想的な性能を実現しました。フォノイコライザー・アンプの最高峰を目指して完成した本機は、種々のカートリッジの味わいとその優れた個性を余すところなく再現することができ、伝統的なアナログ・ディスクを高品位な音質で再生することができます。

主な機能

●入力セレクター●MC/MM切替●負荷インピーダンス切替●ゲイン切替●サブソニック・フィルター●プレーヤー入力端子/GND端子：3系統装備●バランス出力端子装備●バランス出力端子の極性切替スイッチ●消費電力20W●最大外形寸法 465(W)×114(H)×407(D)mm●質量 14.5kg

フロントパネル



リアパネル



主な保証特性 (GAINノーマル時)

●全高調波ひずみ率：0.005%以下 (1kHz、定格出力時) ●RIIAA 偏差 10Hz～20kHz MC ± 0.3 dB、MM ± 0.3 dB ●入力感度 MC 2.0mV、MM 63mV ●最大入力電圧 MC 9.0mV、MM 300mV ●入力インピーダンス [MC 3 Ω 、10 Ω 、30 Ω 、100 Ω 、300 Ω 、1k Ω 切替] [MM：1k Ω 、47k Ω 、100k Ω 切替] ●ゲイン [ノーマル：MC 60dB、MM 30dB] [HIGH：MC 70dB、MM 40dB] ●サブソニック・フィルター -12dB/octave、10Hz ●定格出力 2V、50 Ω ●S/N MC 100dB、MM 110dB



ACCUPHASE LABORATORY, INC.

アキュフェーズ株式会社

〒225-8508 横浜市青葉区新石川2-14-10

TEL.045-901-2771(代) FAX.045-901-8959

<https://www.accuphase.co.jp/>

820-0322-00 (B4)

K238Y

Printed in Japan